

第2回 中目黒駅周辺地区 交通バリアフリー推進懇談会 議事録

日時：平成 14 年 12 月 18 日（水）19：00～21：00

場所：中目黒住区センター2階 第1会議室

1. 中目黒駅周辺地区のバリアフリー上の問題点について

○ 全体的な考え方について

- ・ 目黒川両サイドの道路の規制とは、どのような規制がかけられているのか？（警察はどのような規制をしているのか？）
⇒日曜・休日に 10：00～13：00、宿山橋から千歳橋までの間、歩行者自転車専用通路として時間規制を行っている
- ・ 桜祭りに交通規制を警察に申請するのは大変である。
- ・ 社会福祉法人盲人会連合会よりの意見をいただいた（段差、音声誘導等について）。
⇒みなさんにコピーして次回懇談会までに配布する
- ・ 実体験に基づいた問題の把握や、体験者の意見が重要である。
⇒体験調査など次回の進め方について工夫する。
- ・ GT の中に公衆便所として「誰でもトイレ」ができたが、以前の場所より遠くなって不便になった。
- ・ 障害者等の意見が優先されるようにしてほしい。そして行政、警察と一緒に議論し、みなさんの意見を行政等が集まる場所には提示するようにしてほしい。
⇒次回の進め方ではどのようにするのか検討する

○ 駅およびその周辺の問題について

- ・ 中目黒駅は狭いことが問題である。
- ・ 駅外（祐天寺駅側）の公衆便所はなくなった。
- ・ 駅下の空間利用とはどこを指しているのか？
⇒駅下の山手通りの高架下を指している。
- ・ 渋谷側にバス停留所があるため横断歩道幅がなかなか拡幅されない。そのため、山手通りを渡れないので、横断歩道がないが西銀座商店会の延長線上を渡っている。（目黒学院中・高の生徒が多数通っている）
⇒ぜひ横断歩道を拡幅してほしい。
- ・ 昭和 39 年から高架下にはフェンスがあり、ごみが置かれる。何のために設置されているのか？
- ・ 駅構内にエレベーターが設置されて良かった（元そば屋の場所）（12 月 25 日から使用可能）

○ 放置自転車問題について

- ・ 放置自転車がが多く、区内の駅の中で 2 番目である。
- ・ 練馬区の対策を参考にしてほしい。
- ・ 放置自転車がなければ、八千代エンジニアリングの前のような所を除いて、歩道の拡幅はいらないのではないかな。
- ・ 自転車の走る場所は車道なのか歩道なのかを確認してほしい。

⇒次回までに確認する

- ・ 柵があることで自転車を鎖でつないでとめやすい構造になっている。

○ 舗装等点字ブロックについて

- ・ 点字ブロックがないことが問題である。
- ・ 弱視の方にわかりやすい色は黄色なので、注意してほしい。他のレンガブロック等では色の違いがわかりにくい。
- ・ 歩道に貼りつけてある形式の点字ブロックでは雨の時滑る。
⇒埋め込み式など、滑らない規格を使ってほしい。

○ 段差について

- ・ 車いすでは 2cm の段差は超えづらい。

○ 歩道の幅について

- ・ 山手通りから菅刈公園に入る道路は狭い歩道しかなく、車いすのすれ違い、介助の人と障害者が並んで通れない。どのように対策するのか？

○ 山手通り拡幅に伴うことについて

- ・ 中目黒駅前やあさひ銀行のところは、山手通りが拡幅されると、1 回の青信号で障害者等は渡り切れない。
⇒安全島のような場所が必要ではないか。
青信号延長ボタン知らなかった。
- ・ 山手通りの歩道は何 m に拡幅されるのか？
⇒改良後は 5m まで拡幅される。ただし、植樹帯の 1.5m も含まれている。
- ・ 雨水の排水性舗装、横断勾配対策など、歩道の舗装はどうなるのか。

○ 横断対策について

- ・ 駒沢通りと目黒川の交差部にある横断歩道橋（さいかち橋歩道橋）にエレベーター等がほしい。
⇒この歩道橋もバリアフリー化の対象として検討してほしい。
- ・ 市街地再開発に合わせ、上目黒三歩道橋にはエレベーターが付くのか？
⇒次回までに確認する。
- ・ 中目黒小前の歩道橋は、小学生のために設置されている。外すのであれば、小学生の横断を安全に誘導する人を付けるなどの対策をしてほしい。
⇒道路の拡幅にともなって架け換え予定である。
- ・ 菅刈公園へ行く道路に横断歩道が無く、危険な箇所となっている。

○ 休憩の場について

- ・ 歩道部に高齢者等が休めるようなベンチなどが欲しい。
⇒座れるようなストリートファニチャーの工夫をしてほしい。

○ その他について

- ・ 配付された図面上の共済病院前に描かれている点線は何を意味するのか？

⇒新しい橋の整備が予定されている。

2. バリアフリー対策について

○ 山手通りの拡幅等について

- ・ 歩道部の駐輪スペースや、自転車専用レーンなどをどのように処理するのか？
⇒今後協議して調整していく。

○ バス停留所について

- ・ セミフラット型歩道で、バス停留所の部分だけ高さを上げるのはどうなのか？
⇒上げるとバスのステップが近くなり乗りやすくなる
- ・ バスがピッタリとバス停留所につけるようにしなければならない（路上駐車車両がそれを妨げる場合がある）。
- ・ バス停留所に音声案内を設置してほしい（特に東急バスの停留所）。

○ スムース歩道について

- ・ スムース歩道の場合、交差部の段差は車運転にも難しいのではないか。
⇒沿道の住宅や、道路上の排水などを考慮して調整していく必要がある。
- ・ この場合、視覚障害者にとっては車道と歩道の境がわかりづらくなるので、わかるように工夫して欲しい。

○ 区役所新庁舎周辺について

- ・ 新しい区役所の前には新バス停留所が設置されることになっている。
- ・ 新しい区役所周辺には音声信号と、タクシー乗場をぜひ設置してほしい。

○ 点字等舗装について

- ・ 点字ブロックを特定経路に連続して設置してほしい。

○ 多くの方の意見反映について

- ・ 視覚障害以外の障害の方々の意見も聞いてほしい。

○ 段差解消について

- ・ 山手通りに合った段差解消の方法を考えてほしい。（2cm という全国基準に合わせなくて良い）
- ・ 段差については車いすの方と視覚障害の方の調整を行ってほしい。

○ 区域の設定について

- ・ 商店や郵便局、診療所などもあることから、山手通り西側の沿道部分も区域に入れてほしい

3. 今後の事業の進め方について（目黒区から説明）

- ・ H15 までに計画づくりを行い、H16 からは各事業者の具体的な計画を作成していく（施工のための議論がある）。そして、H17 から整備が進むという予定になっている。
- ・ そのため、今年度は基本的な考え方を議論してほしい。そして、基本的な考え方を固めていきたいと考えている。

4. 次回懇談会に向けて

- ・ 次回に向けては、具体的な対策案を提示していく。
⇒次回は区案を出してほしい。
- ・ 次回の懇談会の日程は以下のとおり。
日時：2月13日（木）19：00～
場所：中目黒住区センター 2F 第5・6会議室
- ・ 外に出て体験するなど進め方も検討したい。
- ・ 目黒区や警察など専門の方や関係者にも入ってほしい。

以 上